



さいと

第111号

令和5年2月1日発行

市議会だより

1月5日、20歳を祝う会が行われました。国は成人の年齢を20歳から18歳に引き下げましたが、西都市は今年から「20歳を祝う会」として、お祝いすることになりました。20歳の皆さまおめでとうございます。

1月9日、宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が行われました。

コロナや怪我等で選手が入れ替わり、出場した選手は大変だったようです。そんな中で前半の小学生・中学生の頑張りでタスキを繋げることが出来ました。選手の皆さんお疲れ様でした。



●12月定例会の概要●

令和4年第6回定例会は11月30日に招集。12月16日までの会期で市長提出議案28件、議員提出議案3件、陳情1件について審議を行いました。採決の結果、市長提出議案についてはいずれも原案可決(うち5件は承認)としました。また、9月定例会で継続審査としていた決算関係議案14件についても議決しました。決算関係議案はいずれも認定としました。

主な掲載内容

- ◎一般質問 …P2~5
- ◎議案審議結果 …P5~7
- ◎委員会審査概要 …P8
- ◎委員会活動等 …P9~10
- ◎陳情審査結果 …P10

ホームページはこちらから↓



西都市議会
ホームページ

西都市議会 検索

マチイロ

ダウンロードはこちらから↓



さいと市議会だよりを
アプリで配信中!

災害対応とふるさと納税拡充について

葵の会 森 祐子



動画はこちらから↓



問① 台風14号にて夕方以降3つの追加避難所が開設された。早めの開設を。

答 暗闇での避難は危険が伴うので、明るいうちに避難が完了するよう避難情報発令・開設に努める。

問② 体育館等はトイレが屋外にあり利用に困難が伴った。雨漏りのあった避難所も。安全な避難場所確保を。

答 体育館から校舎への避難の協議を行っている。安全な避難所確保に取り組んでいく。

問③ 災害時における応援協定について、当事者に寄り添った内容にアップデートを。未締結企業については締結促進を。

答 市の負担も含めて協定の見直しを進める。人的・物的支援等の確保のため、未締結企業と積極的に締結を進めていきたい。

問④ 災害ボランティア募集の周知方法改善要望と、参加者負担の保険料を支援できないか。県内他自治体は支援している。

答 周知方法の改善、関係団体との連携強化、参加促進のための保険料支援など、被災者の方へ必要な支援が行き届く仕組みについて調査し改善していく。

問⑤ ふるさと納税ポータルサイトを試験的に増やす検討を。

答 検証しメリットが上回るようであれば検討していく。

問⑥ 参加型の返礼品を提供している自治体が多くある。新たな返礼品開発について見解は。

答 アフターコロナでの需要動向に注視し、ニーズの把握に努める。

問⑦ 寄付者の多い首都圏でのイベント参加についての見解は。

答 費用対効果がどの程度見込めるのか検証を行っていく。

問⑧ 商工観光課、農林課、スポーツ振興課などイベント開催時には双方のPRにつながるよう各課と連携をした動きを。

答 連携したPR手法について各課と協議を行っていく。

問⑨ 企業版ふるさと納税、首長自ら直接出向きPRに力を入れている自治体もある。市長がトップセールスを行うことが有効的では。

答 時間を作って市内進出企業の本社訪問を行いPRに努めていく。

台風14号災害対策、農林業の振興対策、行政訴訟について

新風創生会 米良 弥



動画はこちらから↓



問① 台風14号災害時における避難指示等の発令が適切であったか伺いたい。

答 気象情報の発表状況や河川の水位等を見守り、適切に判断し発令したが、今後は避難者の状況等も考慮し、適時適切な避難情報の発令に努める。

問② 避難所の開設や収容状況等の情報が市民に十分伝わらなかったという意見もあるが、対応状況について伺いたい。

答 避難所情報は、防災行政無線及び市ホームページ、防災メール、SNS等で周知しており、収容状況は市ホームページで1時間ごとに新しい情報を提供している。

問③ 特に被害の大きかった東米良地区及び穂北・妻地区の災害復旧対策について伺いたい。

答 東米良地区では、寸断されていた道路の仮復旧が終了し、全員が帰宅している。今後は本格的な道路の復旧対策を行う。穂北・妻地区の浸水被害については、消毒や災害ごみ撤去を優先して行った。今後、住宅被害等の罹災者への支援を行っている。

問④ 消防団の水防活動における樋門の操作について伺いたい。

答 消防団員の安全の確保と適格な樋門の開閉操作を行うため、県に対し樋門のリモート化等の整備を行うよう要望し、令和5年度から計画的に実施する予定である。

問⑤ 農業経営における燃油・資材価格高騰対策について伺いたい。

答 国、県の支援対策に加え、市単独事業として価格上昇の顕著な燃油、肥料等の経営費を一体的に支援する農業経営緊急支援事業の申請受付を行っており、令和5年2月中旬に支給を行う。

問⑥ 西都児湯医療センター理事長解任処分取消訴訟で宮崎地裁は理事長解任処分を違法として取消す決定を行ったが市長は福岡高裁宮崎支部に控訴した。控訴を撤回し、医療センター運営の正常化に努めるべきだと思いが見解を伺う。

答 脳疾患等の二次救急医療の提供が最重要事項であるので撤回はしない。

手話言語条例、新庁舎の在り方と周辺環境整備について

公明党 浦田 明子



動画はこちらから↓



問① 西都市の手話言語条例について
イ 教育現場に児童生徒が手話に親しむ取り組みはあるのか伺う。

答 本市では、各小・中学校では、児童生徒が手話に親しむ様々な活動が積極的に行われている。具体的には社会福祉協議会から講師を招いて手話学習会を行っており、その結果、各学校から、児童生徒の手話や、聴覚障がいのある方に対する理解が深まり、障がいのある方を含めた、共生社会の在り方について、児童生徒が考えるきっかけになったなどが報告されている。

問② 今後手話に対してどのような取り組みがあるのか伺う。

答 宮崎県聴覚障害者協会や西都市話サークル「ひまわり」の方々のご協力をいただきながら今後も継続して周知に取り組む。

問③ 新庁舎の在り方と周辺環境整備について

イ 平成30年12月に策定された、庁舎建設基本設計において計画と違う部分がある。市長の見解を伺う。

答 概要版には完成後のイメージ図を掲載しているが、あくまでも、構想のイメージである。平田街区公園等を含む庁舎周辺全体の完成は年度末を予定している。総合計画に掲げたイメージになるように樹木・草花等外構植栽にしっかりと配慮する。

問④ 大きなイベントやまつりの交通安全について伺う。

答 規模が大きいイベントほど車両等の規制が必要になるので、警察や警備員との事前協議を何度も行っている。イベントによっては、路上での駐停車や私有地への乗り入れも見受けられる。近隣住民の方々には、ご迷惑をお掛けした点もあろうかと思うので、改善重点事項として取り組んでまいりたい。

西都児湯医療センター、行政調査の事例、移住定住施策について

新緑会 橋口 登志郎



動画はこちらから↓



問① 前理事長の在籍した令和元年と令和3年の救急搬送数を伺う。

答 出動数は元年1504件、3年1430件、出動した内、センターに運ばれたのは元年530件、3年366件である。

問② 受け入れた脳疾患は元年103件、3年32件と元年が71件多いが、現在以前のような脳外科手術は行われているのか伺う。

答 脳外科手術は行っていない。

問③ 重篤な患者、手術の必要な患者さんはどうなるか伺いたい。

答 周辺の医療機関と連携し、紹介し、転送する体制としている。

問④ 裁判の資料を見ると、理事長解任に至る前の段階に踏み込まれていない。現理事長の「僕は市民に頼まれて(来た)」発言や令和元年12月18日のセンターの先生方による市議会への説明会における、先生方の「全否定された気分」「無力感しかない」という前市長への憤りなど、み取っていない。「出来レース」といべき理事長公募騒動が無ければ、令和4年の4月には新病院が完成し、西都児湯の住民を急性期疾患から守ってくれたと思うと残念である。市長の設立者としての見解を伺いたい。

答 市民の命を守り、安全安心を確保するのは私の責務である。緊急性の高い脳疾患等二次救急医療の提供を充実させるよう努める。

問⑤ 行政調査で自転車交通を調査したが、立地適正化計画に自転車交通を絡めると西都に合うと思うが、考えを伺う。

答 「都市機能誘導区域」の利便性を向上するための自転車交通範囲も検討する課題と考える。

問⑥ 移住定住政策に就職案内特に地元企業の需要と供給のマッチングを上手くすれば移住希望者も拡大すると思うが、考えを伺う。

答 副業やマルチワーキングという就業形態など多様な働き方を提案することは移住促進の強みになると考える。検討を進めていく。

問⑦ 学校給食費の無償化は移住定住の強みになるが、考えを伺う。

答 予算の確保が課題である。現時点では食材費の高騰分の補助を行っている。また義務教育の無償化は国の施策として取り組むべき課題と認識している。国への働きかけをしたい。

損害賠償訴訟、医療センター、庁舎の緑化事業について

新風創生会 中武 邦美



動画はこちらから↓



問① 西都商業高校跡地売買に伴う損害賠償請求訴訟について

イ 本件訴訟に要した市の費用はいくらか。

答 弁護士の手金55万円、市が勝訴したことによる弁護士への成功報酬金96万8千円を補正予算に上程している。

ロ 判決を受けて原告(北岡四郎氏)は控訴したのか。

答 判決を不服として令和4年10月20日付けて控訴された。

ハ 控訴に当たったの裁判費用は。

答 弁護士への着手金22万円をすでに支出している。勝訴した場合、成功報酬金等は100万円程度になると考えている。

ニ 裁判に要した費用を、原告(北岡四郎氏)に損害賠償請求する考えはないのか。

答 住民訴訟にかかる費用は、違法な公金支出をチェックするための必要経費といわれていることから裁判費用の請求は慎重に検討すべきと考

えている。

問② 医療センターについて

イ 理事長解任の件で係争中であつた裁判の判決が宮崎地裁より出された。市長の理事長解任判断は全て退けられている内容である。控訴を取り下げ、市民が安心して利用できる病院を目指す考えはないのか。

答 市の主張が認められない判決は承服しがたいことから控訴することとしたのでご理解をいただきたい。

問③ 新庁舎周辺の環境整備への緑化事業について

イ 完成予想図と大きく異なるが、現在の状態が完成なのか。

答 まだ完成の状態ではない。公園を含む全体の状況を勘案し、植栽を検討していきたい。

ロ 多くの自治体では、その自治体の「木」や「花」が植栽されている。西都市のシンボルであるヤマモモ、ミツバツツジ、有楽椿等を植栽すると市民も喜ばれると思うが。

答 庁舎全体がコンクリート色であることから、もう少し緑や花を増やしていく必要がある。議員ご提案の樹木等も勘案の上、今後、植栽を検討していきたい。

日本共産党 狩野 保夫



動画はこちらから↓



問① 宮崎地裁の判決と控訴について

イ 宮崎地方裁判所の判決の主文と裁判所の判断は。

答 「医療センター理事長から解任する処分を取り消す。解任処分は、拙速に結論ありきでなされたものであり、違法なものである。」との内容である。

ロ 控訴される理由は。

答 主張が認められなかった判決は承服しがたい。

ハ 控訴するにあたっては庁議を開催し決定したのか。

答 開催していない。市長、副市長、総務課長、地域医療対策室長及び弁護士と協議して決定した。

ホ 控訴撤回の考えはないのか。

答 撤回の考えはない。

問② 防災対策について

イ 台風14号による浸水被害の原因と、浸水を防ぐ防災対策は。

答 浸水被害の原因は、山間部で発生した大量の降水や一ツ瀬ダムの放流量による河川水位の急激な上昇と暴風雨等により安全で的確な樋

理事長解任処分判決と台風14号による浸水被害対策について

門操作が出来なかったこと、都市化に伴う遊水池の減少で内水が増加傾向にあることなど、複合的な要因で起こったものと認識している。このような災害を二度と起こさないために、遠隔による樋門操作ができる設備の設置や監視カメラの設置を要望している。

ロ 遠隔による樋門操作を行う設備や監視カメラはいつまでに設置されるのか。

答 土木事務所より令和5年度に整備に着手予定で、その後順次整備を進めていくとの説明を受けた。

ハ 桜川樋門に令和5年度に整備予定の設備とはどういうものか。

答 令和5年度に着手予定の設備は堀之内樋門と聞いている。桜川樋門は規模が大きいので、今回の浸水被害の検証を行った上で遠隔操作やオートゲージなど最適な施設整備の検討を進めていくとのことである。

ニ 桜川樋門から金丸井堰下流に、直接雨水を排水する「排水路」の設置を提案したい。

答 今回の浸水被害の検証を行い、早急に対策を講ずることにより慢性的な浸水被害を解消するため河川流域全体、関係市町村も含めた流域治水を進めながら工法についても研究をしていきたい。

インパクト(社会や環境貢献ができる)投資と屋内遊び場について

政友会 荒川 敏満



動画はこちらから↓



問① 「インパクト投資」については、まだまだ認知度が低いですが、財務的な見返りだけでなく、投資をしながら社会貢献ができるもので、投資先には、エネルギーや食料・農業といった分野にも多く投資をされている。長野県塩尻市が先進地だが、この「インパクト投資」をどのように捉えたのかお聞きする。

答 今後増えていくことが予想されるので、塩尻市の取り組みの成果や施策の動向に注視し、研究していく。

問② 戦没者忠霊塔については、遺族会が維持管理をしているが、大変苦慮している。解決の方法はないか伺いたい。

答 清掃や草払いの状況等を踏まえ、遺族会と協議していく。

問③ 戦後生まれの人口が、国民全体の8割を超え、戦争が「記憶」から「歴史」へと変わりつつある中、戦没者忠霊塔を教育の場として活用できないか伺いたい。

答 児童生徒の平和に対する理解が深まり、郷土愛も深まると考えるので、活用事例等の紹介を行う。

問④ 三納中学校跡地を給食センターとして活用できないか伺いたい。

答 給食センターの建替えについては、今後、協議を進めていく。

問⑤ 三納中学校跡地を定住促進建設予定地として考えられないか伺いたい。

答 定住のための住宅建設については難しいところである。

問⑥ 三納中学校跡地をグランピング施設として活用できないか伺いたい。

答 今後、ノウハウを持つ民間活力を含めて幅広く検討する。

問⑦ 本市で、屋内の遊び場の施設として多目的スペースの利用はできないか伺いたい。

答 多目的スペース利用基準に合致すると判断されれば利用は可能である。

問⑧ 西都児湯医療センターについては、西都児湯住民の安心安全のための市長判断を支持する。

答 緊急性の高い脳疾患等の二次救急医療の提供を最優先事項と掲げる中期目標の達成が重要であると判断し、このような決断に至ったものである。

令和3年度決算関係議案の結果

9月定例会で(台風14号に伴う緊急対応により)継続審査とされた令和3年度決算関係議案14件について、11月中に委員会審査を行い、12月定例会で議決しました。採決の結果、全ての議案について認定としました。

決算関係

番号	議案名	審議結果	
第83号	令和3年度西都市一般会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第84号	令和3年度西都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第85号	令和3年度西都市営住宅事業特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第86号	令和3年度西都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第87号	令和3年度西都市西米良村介護認定審査会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第88号	令和3年度西都児湯障害認定審査会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第89号	令和3年度西都市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第90号	令和3年度西都児湯いじめ問題対策専門家委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第91号	令和3年度西都児湯いじめ問題調査委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第92号	令和3年度西都児湯公平委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第93号	令和3年度西都市水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第94号	令和3年度西都市簡易水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第95号	令和3年度西都市公共下水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第96号	令和3年度西都市農業集落排水事業会計決算について	認定	賛成多数

賛否の分かれた議案等の表決一覧（決算関係議案）

番号	件名	議員名（左から議席番号順）											審議結果					
		太田寛文	森祐子	志岐秀光	浦田明子	村上修乗	米良弥	橋口登志郎	田爪淑子	荒川敏満	黒木吉彦	中武邦美		井上司	井上久昭	狩野保夫	岩切一夫	
第83号	令和3年度西都市一般会計歳入歳出決算について		○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第84号	令和3年度西都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第86号	令和3年度西都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第89号	令和3年度西都市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第93号	令和3年度西都市水道事業会計決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第94号	令和3年度西都市簡易水道事業会計決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第95号	令和3年度西都市公共下水道事業会計決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第96号	令和3年度西都市農業集落排水事業会計決算について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

■ 議長のため表決に参加しない
○：賛成 ●：反対

■第6回定例会（11月30日～12月16日）で審議された議案の概要と結果

予算関係

番号	議案名・概要	審議結果	
第109号	令和4年度西都市一般会計予算補正（第13号）について （職員給与の改定に伴い、総額2,247万円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第110号	令和4年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第3号）について （職員給与の改定に伴い、総額65万7千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第111号	令和4年度西都市営住宅事業特別会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、住宅費、予備費を予算補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第112号	令和4年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額75万円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第113号	令和4年度西都児湯障害認定審査会特別会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額5万1千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第114号	令和4年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額32万9千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第115号	令和4年度西都市水道事業会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額70万1千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第116号	令和4年度西都市簡易水道事業会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額9万7千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第117号	令和4年度西都市公共下水道事業会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額30万8千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第118号	令和4年度西都市農業集落排水事業会計予算補正（第2号）について （職員給与の改定に伴い、総額6万1千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第119号	令和4年度西都市一般会計予算補正（第14号）について （総務費、災害復旧費など、総額10億5,134万2千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第120号	令和4年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第4号）について （保険給付費など、総額5,834万4千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第121号	令和4年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第3号）について （保険給付費に61万円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第122号	令和4年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第3号）について （後期高齢者医療広域連合納付金に504万円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第123号	令和4年度西都市公共下水道事業会計予算補正（第3号）について （管路建設改良費など、総額373万6千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致
第125号	令和4年度西都市一般会計予算補正（第15号）について （農林水産業費、土木費に総額1,238万8千円を増額補正しようとするもの）	原案 可決	全会一致

条例関係

番号	議案名・概要	審議結果	
第103号	西都市個人情報保護に関する法律施行条例の制定について (個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致
第104号	西都市原油・原材料高対策利子補給基金条例の制定について (基金の創設に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致
第105号	西都市みやざき再生支援利子補給基金条例の制定について (基金の創設に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致
第106号	西都市職員の給与に関する条例等の一部改正について (国家公務員の官民較差等に基づく給与水準の改定に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致
第107号	西都市職員の定年等に関する条例等の一部改正について (地方公務員法の一部改正に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致
第108号	西都市都市公園条例の一部改正について (シャワー設備の設置に伴い、所要の整備を行うもの)	原案 可決	全会一致

その他

番号	議案名・概要	審議結果	
第98号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度西都市一般会計予算補正第9号・台風14号被害対応に伴う予算補正)	承認	全会一致
第99号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度西都市一般会計予算補正第10号・エネルギー及び食料品等の物価高騰対策に伴う予算補正)	承認	全会一致
第100号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度西都市一般会計予算補正第11号・解任処分取消請求事件に係る予算補正)	承認	賛成多数
第101号	専決処分の承認を求めることについて (損害賠償請求事件の判決に伴い、最高裁判所に上告の提起及び上告受理の申立をすることについて、議会の議決を必要としたが、特に緊急を要し、これを専決処分したので、議会の承認を得ようとするもの)	承認	賛成多数
第102号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度西都市一般会計予算補正第12号・損害賠償請求事件の上告に伴う予算補正)	承認	賛成多数
第124号	西都市文化ホール及び西都市働く婦人の家の指定管理者の指定について (西都市文化ホール及び西都市働く婦人の家の管理を一括して行わせるものを指定しようとするもの)	原案 可決	全会一致

議員提出議案

番号	議案名・概要	審議結果	
第7号	西都市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について (個人情報保護法の改正に伴い、条例を制定しようとするもの)	原案 可決	全会一致
第8号	西都市議会情報公開条例の廃止について (西都市議会情報公開条例の廃止に伴い、所要の整備を行おうとするもの)	原案 可決	全会一致
第9号	地方独立行政法人西都児湯医療センター理事長解任処分取消請求事件に係る控訴の撤回と同医療センターにおける救急医療体制の充実強化を求める決議について	原案 否決	賛成少数

賛否の分かれた議案等の表決一覧（12月定例会）

番号	件名	議員名（左から議席番号順）													審議結果		
		太田寛文	森祐子	吉崎秀光	浦田明子	村上修乘	米良弥	橋口登志郎	田爪淑子	荒川敏満	黒木吉彦	中武邦美	井上司	井上久昭		狩野保夫	岩切一夫
第100号	専決処分の承認を求めることについて		○	○	○	●	●	欠	○	○	●	●	●	○	●	○	原案可決
第101号	専決処分の承認を求めることについて		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決
第102号	専決処分の承認を求めることについて		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決
議員提出議案第9号	地方独立行政法人西都児湯医療センター理事長解任処分取消請求事件に係る控訴の撤回と同医療センターにおける救急医療体制の充実強化を求める決議について		●	●	●	○	○	欠	●	●	○	○	○	●	○	●	原案否決

議長のため表決に参加しない
○：賛成 ●：反対 欠：欠席



総務委員会審査概要

定例会において総務委員会に付託されました議案8件及び陳情1件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

採決結果

議案第100号

反対討論がなされ、採決の結果、賛成多数をもって承認

その他の議案については全会一致で原案可決(うち3件は承認)

陳情第3号

「今回提出された民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情については、陳情理由等について反論するものではないが、陳情項目に、宣言・決議をしないことや調査・質問をしないことを求めている。このことは議会活動及び議員活動を制限することになりかねないものであり容認できない」との反対討論があり、採決の結果、全会一致をもって不採択とすべきものと決しました。

文教厚生委員会審査概要

定例会において文教厚生委員会に付託されました議案9件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

採決結果

議案第101号、102号

反対討論がなされ、採決の結果、賛成多数をもって承認

その他の議案については全会一致で原案可決(うち2件は承認)

審査の過程で出た主な意見

「今回の補正では、台風被害に対する補修等の予算が計上されているが、これを機に施設の点検等を行い、施設整備対策を図っていただきたい」、「台風14号により被災された皆さんへの支援については、迅速な対応をお願いしたい」、「国の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業は、住民税非課税世帯とされる低所得者が対象であるが、わずかな所得差で対象にならない多くの世帯があるので、独自の生活支援策を図っていただきたい」

産業建設委員会審査概要

定例会において産業建設委員会に付託されました議案8件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

採決結果

全ての議案について全会一致で原案可決(うち2件は承認)

審査の過程で出た主な意見

「コロナ禍や物価高騰による経済対策として各種の事業が多数用意してあるが、困っている方や必要とされる方へ、その事業内容、使い方について十分な広報活動や啓発活動を行い、周知していただくことを要望する」、「市民へ広く活用していただく方法や参加しやすい企画を考えていただきたい」、「『働く婦人の家』の名称変更を検討し、関係機関へ働きかけていただくことを要望する」

決算審査特別委員会 審査概要

決算審査特別委員会に付託されております議案第83号から議案第96号までの令和3年度決算議案14件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

この議案は、9月21日の本会議において本特別委員会が設置され、付託されたものであります。

しかし、台風14号の影響により本市が甚大な被害を受け、迅速な災害復旧対応が求められている中で、本市一丸となって職員が災害復旧対応に集中できるよう会期末を9月21日までの21日間とし、本案を継続審査、主査報告提出期限を11月末日までとしたところであり、閉会中、総務分科会、文教厚生分科会、産業建設分科会において、関係資料等をもとに、関係課長等の説明を求め、慎重に審査を行い、11月30日の全体会で主査報告の後、質疑、討論、採決を行ったところであり、採決に際して、議案第83号、84号、86号、89号、93号、94号、95号、96号について反対討論がなされましたが全ての議案について認定すべきものと決しました。

また、各分科会主査報告におきまして31件の意見・要望が出されました。

総務委員会行政調査

令和4年10月19日から21日に行った行政調査についてご報告します。

今回の総務委員会の行政調査は、愛知県豊田市と長野県飯田市で行いました。研修の目的は、西都市民が将来的に希望をもって安心して暮らせる地域づくりのため、西都市のエネルギー政策の推進に資することとし、その取り組みについて、愛知県豊田市では「環境モデル都市の取り組みについて」、長野県飯田市では「エネルギー政策について」それぞれ視察研修を行いました。

【環境モデル都市の取り組みについて】
調査先／愛知県豊田市

愛知県豊田市では、持続可能な豊かな暮らしを目指す拠点として、「とよたエコフルタウン」という施設があり、そこは、未来を見据えた新たな取り組みの事例が体験できる施設となっており、また、エネルギーを自家消費するスマートハウスや、低炭素社会に向けての水素自動車と水素ステーションなどを見学しました。

所見としては、豊田市の取り組みは、近未来の都市の姿を先取りしているものと感じ、また、エネルギーの自家消費については、将来の西都市の展望として参考になりました。



【エネルギー政策について】
調査先／長野県飯田市

飯田市は環境文化都市を目指し、地元企業、市民、NPOなど地域ぐるみでさまざまな環境問題に取り組んでいました。中でも市民ファンドを活用した先進的な「太陽光市民共同発電事業モデル」をいち早く導入し、エネルギーの地産地消を実現していました。

所見としては、市民、行政、地元企業など地域ぐるみで様々な環境問題に取り組まれており、大変参考になりました。



今後の西都市のエネルギー政策に活かせるよう調査研究を重ねてまいります。

文教厚生委員会行政調査

令和4年10月17日から18日に行った行政調査についてご報告します。

【中学校再編について】
調査先／大分県玖珠郡玖珠町
町内7つの中学校が閉校し、1つに再編した「くす星翔中学校」が開校。概念は「夢・絆・志」ともに育む学校」



注目は「中学校再編前後における環境変化に対する生徒たちのケア」
合同授業・合同修学旅行など
創意工夫で、生徒の不安な気持ちを少しでも解消する方法に傾注されていました。

【中学校のブレザー型標準服(制服)導入について】
【なかつ・こどもいきいきプレイルームについて】
調査先／大分県中津市

「中学校のブレザー型標準服(制服)導入について」
時代の変化、気温の上昇、価値観の多様化などを背景に標準服の見直しを求め、ニーズに応え、令和5年度に新標準服を導入予定。
概念は「快適に自分らしく学校生活を送ることができる標準服」
注目は、小・中学生および保護者の投票で制服のデザインモデルが決定したことであり、当事者意識や主体性など意義深いものがありました。
「なかつ・こどもいきいきプレイルームについて」

親子が安心し、ゆっくり過ごせる空間として「サンリブ3階」の一部を整備し、オープンから5年が経過した今、利用者累計数は20万人超。

利用対象は、未就学児(保護者同伴)であり利用料は無料。
屋内のため冷暖房も完備されていることから天気や気温に左右されず、誰でもいつでも安全にゆったり、そして、思いっきり遊べる施設でありました。
また、商業施設内にあるので、駐車スペースの確保、買い物ついでに遊べることなどの好条件が相まって商業の活性化への相乗効果をもたらしていました。



【性別などによらず着用できる中学校の制服選択制導入について】
○調査先／大分県豊後大野市
自分らしく主体的に生きる子どもを支援することを目的に令和3年度に各中学校の校則を変更したことに伴い制服選択制を導入。
当市では現在、全7中学校で性別に関係なく制服(学生服・セーラー服)を選べるのが可能。



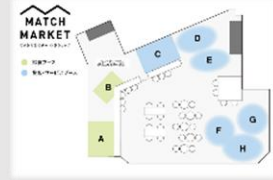
制服検討協議会での議論を重ね、また、生徒・保護者の意見を傾聴し、個々のニーズに合わせた対応がなされていきました。

産業建設委員会行政調査

令和4年11月8日から10日に行った行政調査についてご報告します。

【創業支援の取り組みについて】
調査先／茨城県取手市

取り組みの概要、取り組みの効果について誰もが企業めざし、企業できる一人一人の個性を活かし、チャレンジできる事により、町が活性化し、個性豊かに暮らせる町づくり、やる気のある人へ人材づくりの企業サービスを支えています。



【サイクリングを活用した観光振興の取り組みについて】
調査先／茨城県土浦市

土浦市は首都圏から、1時間でできる、地の利を活かして霞ヶ浦を周遊する、全長180kmのサイクリングコースがあり、近隣7都市町と連携して、地域活性化を目指しておられます。事業を展開する前に自転車交通ネットワーク計画について住民からのアンケート調査を実施し、意見を聴取し実態調査するところから始められたそうです。その上で「生活系ネットワーク」と「観光系ネットワーク」に分けて基本計画を策定するなど段階を踏んだ綿密な計画づくりをされたと言明がありました。



【フィルムコミッションの取り組みについて】
調査先／茨城県常総市

映画やテレビドラマ、CMなどのロケーションを誘致しており、映画やドラマを通じて地域活性化、知名度向上、観光客の集客など経済効果が見込める町づくりとして、注目されています。大河ドラマのステージでもあり、撮影時には多くの経済効果が見込めるのは、素晴らしい、市民の皆様と一緒にやる取り組みだと思います。



最後に、調査した3市は、西都に比べて人口密度も高く、また都心に近い利点もありアクセスも良かったですが、しかし西都市は、都心から離れていますが、自然の豊かさや史跡文化を取り入れた取り組みを考えていけば、西都市の活性化に繋がると言う行政調査でした。
これからも、抜群に住みやすい西都市を目指して、産業建設委員会行政調査を取り組んでまいります。

陳情 審査結果

民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情

審査結果 不採択

議会Q&A

Q. 一般質問とは何ですか？

A. 本会議において、行政の政策執行の状況や将来の方針について報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを直接質問することです。市民を代表して議員が市当局に対し、チェックや提案ができる機会となります。
質問の範囲は市の行財政全般の他、地域で住民生活に密接している事項など多岐に渡ります。

編集後記

本年は卯年、干支は「癸卯（みずのと）」
これまでの努力が花を開き実り始めると言われ「飛躍」や「向上」の象徴ともされます。

長引くコロナ禍に加え、原油価格・物価高騰などが経済や市民生活に大きく影響を与え続け、暮らしを取り巻く状況は厳しいものがあります。

私たち市議会もこのような市民生活へ直結する課題への克服に向け、市民が主人公となる市政を目指し、市政の発展と市民福祉の向上に努めます。

皆様にとり、令和5年が輝かしい良き年でありませう、ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

— 議会報編集委員会 —

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 橋口登志郎 |
| 副委員長 | 村上修乗 |
| 委員 | 森祐子 |
| 〃 | 壺岐秀光 |
| 〃 | 浦田明子 |
| 〃 | 荒川敏満 |
| 〃 | 黒木吉彦 |
| 〃 | 狩野保夫 |